

2023年 4月 9日 《イースター礼拝》

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌168番 ～歌おう声合わせて～

ヤベツの祈り

聖書朗読 マルコによる福音書16章1～8節

特別映像 「イエスの復活」 ～映画「サン・オブ・ゴッド」～

メッセージ 「十字架の死と復活の意味」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌229番 ～アメイジング・グレイス～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美 「主は道を造られる」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★イースターおめでとうございます！主のご復活を心より感謝致します！

☆本日午後12時半「春の納骨式と召天者記念礼拝」を行います（納骨堂前）。

★今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。 ◎木曜祈禱会：①午前10時半
（大和祈禱会ライブ映像）。 ②夜7時半。 ○準備祈禱会：土曜夜8時。

☆来週の日曜礼拝では聖餐式を行います。（司：白川達男兄／祈：小山美枝子姉）

☆一年に一回聖書を完読できる！*Bible Reading Plan* [4/9ー/16]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約								
新約	士師記 6-7	8-9	10-12	13-15	16-18	19-20	21, ルツ 1-2	3-4, 1サムエル 1
チェック	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「十字架の死と復活の意味」

～メーカーにメンテナンスされる～

「なぜなら、キリストの愛が私たちに迫っているからである。私たちはこう考えている。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのである。そして、彼がすべての人のために死んだのは、生きている者がもはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために、生きるためである。」 第二コリント5章14・15節

世界中の宗教の中で、全人類の人々のために自分の命を犠牲にして死んだ教祖はいませんでした。また、世界中の宗教の教祖の中で、死んだ後によみがえった人物はキリストだけでした。もちろん、すべての人がそのことを事実として認めているわけではありませんが、弟子または使徒と呼ばれた人たちはそのことを命懸けで伝え続けました。その結果、現在、世界の極東と言われるこの日本にまで、その出来事は伝えられ、そればかりではなく、その出来事から何百年も経過しているにも関わらず、本気で信じている人々がいるということは、奇跡的なできごとであると言えるのです。

では、どうして、そのことが継続されてきているのかというと、その伝えられている出来事、真実は、人間を本当の意味で幸せにするからです。

すべてのモノには必ず、メーカーがいます。そして、何か問題が起ったら、そのメーカーに戻せば、元通りに直ります。それと同じように、人間にも神様というメーカー（造り主）がいて、そのメーカーからのメッセージとして、キリストの愛（十字架と復活）が伝えられているのです。そのキリストの愛によって、人間の全存在は元々のあるべき姿にメンテナンスされるのです。

私自身、クリスチャンの家庭でしたが、何不自由なく普通に育ちましたが、それでも思春期には「人間は何のために生きるのか？」生きるのがちょっとしんどくなった時期がありました。そんな時に大いに悩み、哲学やその他の宗教や科学や様々な分野について考えたことがありました。しかし、その答えはどの分野にも見つけられませんでした。そして、聖書にたどりつき、聖書の神が人間を、自分自身を造ったことを知り、そのひとり子であるイエス様が頼みもしないのに、全人類のため、私のために命懸けの愛を持って愛してくださったという途方もない、考えられない方法をもってすでに愛のメッセージを届けてくださっていたことを知りました。そして、その愛に応えるための人生もありだ！と考えて、与えられた目的に従って生きる道が与えられました。それが私のクリスチャンとしてのスタートでした。

あなたの人生に対しても、神様からの一方的な愛のメッセージが届けられています。今は必要ないと正直に思ってしまうかもしれませんが、本日はその事実があるというだけでもお伝えできればと願っています。そして、しばらくゆっくり考えていただいて、そのお方の愛に応えて生きる人生もありかな？と少しでも思っていたいただけたら本当に嬉しい限りです。